

会計名		空き缶等ごみ散乱防止事業				担当部	経済環境部		
一般会計						担当課	ごみ減量推進室		
款	項					目	担当係	減量・収集係	
4	2					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	ごみの散乱防止および不法投棄防止の啓発を図る。	主たる内容	ごみ散乱防止推進員による啓発指導、530運動をはじめとする清掃活動の推進およびごみ減量化推進会議の開催。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市空き缶等ごみ散乱防止条例						
		対象者	市民	事業期間	平成8年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		ごみ散乱防止推進員を32人委嘱（うち20人が新任）		ごみ散乱防止推進員を3人増員し、35人委嘱（うち10人が新任）		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち18人が新任）		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち12人が新任）	
ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催		ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催		ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催		ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催			
成果 (できたこと)		ごみ散乱防止推進員が地域と行政とのパイプ役となりながら、各地区における啓発指導や清掃活動及び不法投棄防止に積極的に取り組み環境美化の推進が図られている。							
課題 (できなかったこと)		啓発看板等の設置やごみ散乱防止のパトロールには定期に実施しているが、指標であるごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数の目標値（60件）に達しなかった。今後ともに不法投棄防止の為の啓発は継続しなければならない。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
成果指標		ごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数（件）		123	67	81	60	50	
指標									
他市との比較検証		安城市、高浜市などにおいても、ごみ散乱防止や環境美化の推進を役割とした委嘱を行っている。							
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		630	377	468	699	合計	468,480 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	468,480 円	
		一般財源	630	377	468	699			
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	1,474			
	総事業費 (①+②)		2,080	1,813	1,883	2,173			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			不法投棄防止監視カメラ管理事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	不法投棄及びごみ等の排出ルール違反が常態化している地区の懸案場所に監視カメラを設置することにより、不法投棄等の抑止を図り、もって地区の良好な生活環境を保全する。				主たる内容	監視カメラ等の設置及び維持管理		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	不法投棄等監視カメラ設置要領							
	対象者	地区		事業期間	平成18年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
継続設置		5箇所	継続設置	5箇所	継続設置	4箇所	改善撤去 6箇所		
新規設置		1箇所	新規設置	6箇所	新規設置	5箇所			
改善撤去		1箇所	改善撤去	7箇所	改善撤去	5箇所			
成果 (できたこと)		不法投棄及びごみ等の排出ルール違反が常態化している場所に、監視カメラを設置し不法投棄等の抑止が図られた。							
課題 (できなかったこと)		地区やごみ散乱防止推進員等との連携を密にし、また状況により捜査機関との連携も含め不法投棄等の防止活動の一層の推進が求められる。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果指標		監視カメラ設置による不法投棄等改善箇所数(箇所)			1	7	5	6	6
指標									
他市との比較検証	安城市においても不法投棄監視カメラの貸出設置を行っている。								
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		197	185	151	231	合計	151,030 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	98,280 円	
		一般財源	197	185	151	231	役務費	52,750 円	
	職員人件費 ②		725	718	707	737			
	総事業費(①+②)		922	903	858	968			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷知立環境組合分担事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	市内で発生したごみを処理する役を担う刈谷知立環境組合を運営することにより、ごみの適正処理を図る。			主たる内容	刈谷知立環境組合の運営に資する事業費を知立市と分担する。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	刈谷知立環境組合			事業期間	昭和41年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
分担金（刈谷市） 838,964千円		分担金（刈谷市） 956,302千円		分担金（刈谷市） 1,219,667千円		分担金（刈谷市） 1,311,234千円			
成果 (できたこと)		分担金を適正に支出した。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		838,964	956,302	1,219,667	1,311,234	合計 1,219,667,000 円		
	財源	特定財源	0	0	118,785	90,421	負担金、補助及び 交付金 1,219,667,000 円		
		一般財源	838,964	956,302	1,100,882	1,220,813			
	職員人件費 ②		362	359	354	368			
	総事業費 (①+②)		839,326	956,661	1,220,021	1,311,602			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		一般廃棄物処理施設等整備基金繰入金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			<b>廃棄物システム管理事業</b>				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	ごみステーション等管理システム及びごみ・し尿処理手数料システムを活用し、関係事務を適正かつ効率的に執行する。		主たる内容	システムの保守管理				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例					
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理	
成果 (できたこと)		システムの導入により、ごみステーションの設置状況や移設経緯などの情報の共有管理及び有効活用が図られているとともに、ごみ・し尿処理手数料の徴収事務を適正かつ円滑に行うことができている。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		データ更新、システム保守管理の実施			1	1	1	1	1
成果指標		ごみ・し尿処理手数料の徴収事務の適正かつ円滑な実施			1	1	1	1	1
他市との比較検証		本市独自のシステムを導入している。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		1,995	1,995	1,995	1,919	合計	1,994,958 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	114,345 円	
		一般財源	1,995	1,995	1,995	1,919	委託料	1,767,717 円	
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	737	使用料及び賃借料	112,896 円	
	総事業費(①+②)		3,445	3,431	3,410	2,656			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			自動車購入等事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	老朽化した公用車を更新する。			主たる内容	業務の安全性及び円滑化を図るため、ごみ減量推進室が使用しているごみ収集車（いすゞエルフ 2t 天然ガス車）を更新する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市職員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
実績なし		軽トラック 1台		塵芥車 1台		塵芥車 2台				
成果 (できたこと)		必要車両を購入した。								
課題 (できなかったこと)		購入後10年経過、走行距離10万km以上の車両を順次更新する。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標										
指標										
他市との 比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	932	7,784	17,631	合計		7,783,894 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費		27,034 円	
		一般財源	0	932	7,784	17,631	備品購入費		7,756,860 円	
	職員人件費 ②		0	359	354	368				
	総事業費(①+②)		0	1,291	8,138	17,999				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
		24年度迄の累積事業費		0						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			一般会計 <b>ごみ収集業務事業</b>				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	資源の有効な利用の確保、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、市民の健康で快適な生活の確保に寄与する。			主たる内容	○ごみの適正な分別排出の周知啓発 ○可燃ごみ、不燃ごみ、空き缶・金属類及びアルミ缶の分別収集				
		位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、刈谷市廃棄物の減量及び適正に関する条例							
		対象者	市民及び事業者	事業期間	昭和41年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O A 実 施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布 ＜収集量＞ 可燃ごみ・・・26,613t 不燃ごみ・・・956t 空き缶・金属類・・・305t アルミ缶・・・98t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダーの作成・全戸配布 ＜収集量＞ 可燃ごみ・・・26,685t 不燃ごみ・・・862t 空き缶・金属類・・・275t アルミ缶・・・82t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布 ＜収集量＞ 可燃ごみ・・・26,775t 不燃ごみ・・・896t 空き缶・金属類・・・276t アルミ缶・・・89t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダーの作成・全戸配布 ＜収集頻度＞ 可燃ごみ・・・週2回 不燃ごみ・・・月1回 空き缶・金属類・・・月2回 アルミ缶・・・月1～2回		
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制については、ほぼ横ばい傾向にあるがアルミ缶の資源回収量は微増が図られた。								
課題 (できなかったこと)		ごみの発生抑制及び適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標		指標名称(単位)		実績値			目標値			
成果指標	ごみ処理量(t)		22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
指標			50,551	51,574	51,257	50,519	47,892			
他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量(23年度 869g)は県平均(同年度 757g)を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳			
	事業費①		316,970	320,832	324,101	330,695	合計	324,101,255円		
	財源	特定財源	4,527	5,984	10,694	5,873	賃金	23,327,408円		
		一般財源	312,443	314,848	313,407	324,822	報償費	4,536,940円		
	職員人件費②		7,248	7,178	7,074	7,369	需用費	15,628,797円		
	総事業費(①+②)		324,218	328,010	331,175	338,064	役務費	972,159円		
建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称					
	24年度迄の累積事業費		0		ごみ処理手数料、粗大ごみ処理手数料、施設賠償責任保険金収入					
	26年度以降の事業費見込		0							
						委託料	279,233,996円			
						使用料及び賃借料	1,000円			
						補償、補填及び賠償金	61,755円			
						公課費	339,200円			

会計名			ガラスビン収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	空きビンを分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	空きビンの収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	昭和57年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		月2回収集 収集量 727t 処理量 828t (資源回収所直接搬入の101tを含む)		月2回収集 収集量 701t 処理量 803t (資源回収所直接搬入の102tを含む)		月2回収集 収集量 693t 処理量 797t (資源回収所直接搬入の104tを含む)		月2回収集 収集量 677t 処理量 758t (資源回収所直接搬入を含む)		
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制を推進し、収集量及び処理量を減少させることができた。								
課題 (できなかったこと)		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称 (単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		収集量 (t)			727	701	693	677	645	
成果指標		処理量 (t)			828	803	797	758	753	
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量 (22年度871g⇒23年度 869g) は県平均 (22年度765g⇒23年度757g) を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		37,703	37,357	37,454	37,871	合計	37,453,762 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	37,453,762 円		
		一般財源	37,703	37,357	37,454	37,871				
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	1,474				
	総事業費 (①+②)		39,153	38,793	38,869	39,345				
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			ペットボトル収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	ペットボトルを分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	ペットボトルの収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	平成9年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		月2回収集 収集量 303t 処理量 335t (資源回収所・クリーンセンター直接搬入の32tを含む)		月2回収集 収集量 267t 処理量 300t (資源回収所・クリーンセンター直接搬入の33tを含む)		月2回収集 収集量 277t 処理量 311t (資源回収所・クリーンセンター直接搬入の34tを含む)		月2回収集 収集量 266t 処理量 304t (資源回収所・クリーンセンター直接搬入分を含む)		
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制を推進し、排出量を減少させることができた。								
課題 (できなかったこと)		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称 (単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		収集量 (t)				303	267	277	266	245
成果指標		処理量 (t)				335	300	311	304	280
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量 (22年度871g⇒23年度 869g) は県平均 (22年度 765⇒23年度⇒757g) を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		27,352	27,245	28,107	29,123	合計	28,107,435 円		
	財源	特定財源	227	20,614	6,356	6,712	委託料	28,107,435 円		
		一般財源	27,125	6,631	21,751	22,411				
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	1,474				
	総事業費 (①+②)		28,802	28,681	29,522	30,597				
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		資源売却収入						
26年度以降の事業費見込		0								



会計名			プラスチック製容器包装収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	プラスチック製容器包装を分別収集処理しごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	プラスチック製容器包装の収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民	事業期間	平成13年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		週1回収集 収集量 1,164t 処理量 1,176t (資源回収所直接搬入の12tを含む)		週1回収集 収集量 1,112t 処理量 1,125t (資源回収所直接搬入の13tを含む)		週1回収集 収集量 1,101t 処理量 1,115t (資源回収所直接搬入の14tを含む)		週1回収集 収集量 1,071t 処理量 1,170t (資源回収所直接搬入分を含む)		
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制を推進し、排出量を減少させることができた。								
課題 (できなかったこと)		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称 (単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		収集量 (t)			1,164	1,112	1,101	1,071	1,014	
成果指標		処理量 (t)			1,176	1,125	1,115	1,170	1,030	
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量 (22年度 871g⇒23年度 869g) は県平均 (22年度 765g⇒23年度 757g) を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		63,734	61,048	62,285	62,773	合計	62,285,489 円		
	財源	特定財源	17,125	36,489	21,005	11,105	委託料	62,285,489 円		
		一般財源	46,609	24,559	41,280	51,668				
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	1,474				
	総事業費 (①+②)		65,184	62,484	63,700	64,247				
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		資源売却収入						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名		紙類回収事業				担当部	経済環境部		
一般会計						担当課	ごみ減量推進室		
款	項					目	担当係	減量・推進係	
4	2					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	可燃ごみの減量及びリサイクルの推進を図る。	主たる内容	不燃（資源）ごみステーションにおける紙類（新聞・雑誌・段ボール）の分別収集					
	位置づけ	関連計画		刈谷市一般廃棄物処理基本計画					
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布による周知啓発 収集量 905t		クリーンカレンダー、市民だより及びホームページ等による周知啓発 収集量 858t		クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 797t		クリーンカレンダーの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 790t	
成果 (できたこと)		ステーション収集（約1,800か所、月2回）による、排出の利便性を高め、可燃ごみに混入されていた紙類の分別排出を促進することに努めた。							
課題 (できなかったこと)		可燃ごみとしての排出を減少させるため、継続的に周知啓発を進め、資源物の分別排出の徹底を図ることが求められる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		収集量（t）		905	858	797	790	770	
指標									
他市との比較検証		安城市では、本市と同様に紙類のステーション収集（約2,300か所）を実施している。碧南市・高浜市では、拠点回収（約100～120か所）であり、知立市では、市による収集は行っていない。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		4,160	4,160	4,179	4,214	合計	4,179,000 円	
	財源	特定財源	4,160	4,160	3,693	2,918	委託料	4,179,000 円	
		一般財源	0	0	486	1,296			
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	1,474			
	総事業費 (①+②)		5,610	5,596	5,594	5,688			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		資源売却収入					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			粗大ごみ戸別収集業務事業				担当部	経済環境部			
一般会計							担当課	ごみ減量推進室			
款	項	目					担当係	減量・収集係			
4	2	2									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	粗大ごみを処理場へ直接搬入できない市民に対し、有料で戸別収集を行い、ごみの減量・適正排出及びリサイクルの推進を図る。				主たる内容	粗大ごみの戸別有料収集の実施				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
			根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例							
		対象者	市民			事業期間	平成3年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画			
		週1回収集		週1回収集		週1回収集		週1回収集			
収集個数 2,293個		収集個数 2,322個		収集個数 2,139個							
収集量 56t		収集量 55t		収集量 56t		収集量 50t					
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制を推進し、排出量を減少させることができた。戸別収集の受付を専用電話により、土・日曜日も行うとともに、粗大ごみ処理券をコンビニエンスストア等（23年度59店舗⇒24年度62店舗）で販売し、市民の利便性の向上を図っている。									
課題 (できなかったこと)		リサイクルショップやフリーマーケットの活用などの啓発に努め、不用品の再使用の促進が求められる。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
活動指標		収集量（t）			56	55	56	50	48		
指標											
他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（22年度 871g⇒23年度869g）は県平均（22年度 765g⇒23年度757g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。										
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳				
	事業費 ①		2,474	1,943	1,723	1,981	合計 1,722,810 円				
	財源	特定財源	2,474	1,943	1,723	1,831	役務費 164,000 円				
		一般財源	0	0	0	150	委託料 1,558,810 円				
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	1,474					
	総事業費 (①+②)		3,924	3,379	3,138	3,455					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		24年度特定財源名称				
		24年度迄の累積事業費			0						
26年度以降の事業費見込			0								

会計名			不燃物埋立場資源回収指導事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	資源の回収拠点を北部地区に常設することにより、自己搬入の利便性を図る。				主たる内容	不燃物埋立場における資源の回収を指導する。		
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民			事業期間	平成13年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		資源回収所回収量 770 t		資源回収所回収量 810 t		資源回収所回収量 799 t		資源回収所回収量 800 t	
成果 (できたこと)		再利用可能な資源を回収し市民のリサイクル意識や自己搬入の利便性を高めた。							
課題 (できなかったこと)		適正な分別指導の促進を更に図る。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果 指標		資源回収所回収量(t)			770	810	799	800	900
指標									
他市との 比較検証		近隣市(安城市、知立市など)においても、資源ごみの拠点回収を行っている。							
C 事業コスト		単位:千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		8,056	8,901	8,227	8,500	合計	8,227,035 円	
	財 源	特定財源	8,056	8,901	8,227	8,500	需用費	89,985 円	
		一般財源	0	0	0	0	委託料	8,137,050 円	
	職員人件費 ②		725	718	707	737			
	総事業費(①+②)		8,781	9,619	8,934	9,237			
	建設 事業	全体事業費(単位:千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		資源売却収入					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			紙製容器包装収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	紙製容器包装を分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	紙製容器包装の収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	平成16年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		月2回収集 収集量 355t 処理量 346t (資源回収所直接搬入の12tを含み、誤排出の紙類21tを除く)		月2回収集 収集量 328t 処理量 328t (資源回収所直接搬入の12tを含み、誤排出の紙類12tを除く)		月2回収集 収集量 309t 処理量 310t (資源回収所直接搬入の11tを含み、誤排出の紙類10tを除く)		月2回収集 収集量 288t 処理量 370t (資源回収所直接搬入を含む)		
成果 (できたこと)		ごみの発生抑制を推進し、排出量を減少させることができた。								
課題 (できなかったこと)		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称 (単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		収集量 (t)			355	328	309	288	251	
成果指標		処理量 (t)			346	328	310	370	263	
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量 (22年度 871g⇒23年度 869g) は県平均 (22年度765g⇒23年度 757g) を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		7,963	7,643	7,426	8,024	合計	7,426,413 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	7,426,413 円		
		一般財源	7,963	7,643	7,426	8,024				
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	1,474				
	総事業費 (①+②)		9,413	9,079	8,841	9,498				
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			犬猫等死体回収業務委託事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	道路等の公共用地における小動物（犬、猫等）の死体回収を迅速かつ効率的に行い、公衆衛生の保持及び環境の美化を図る。			主たる内容	小動物の死体回収業務委託			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
	対象者	市民			事業期間	平成19年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
回収件数 555件 うち土・日曜日、祝日及び年末年始の回収件数 100件		回収件数 513件 うち土・日曜日、祝日及び年末年始の回収件数 82件		回収件数 473件 うち土・日曜日、祝日及び年末年始の回収件数 82件		回収件数 570件			
成果 (できたこと)		市役所閉庁日である土・日曜日、祝日等にも回収を行い、迅速な対応が図られている。							
課題 (できなかったこと)		野良猫等の発生抑制が求められる。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		回収件数（件）			555	513	473	570	570
指標									
他市との比較検証		安城市、知立市などにおいても、同様の回収業務を業者委託している。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		2,482	2,273	2,090	2,583	合計	2,090,340 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,090,340 円	
		一般財源	2,482	2,273	2,090	2,583			
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	1,474			
	総事業費 (①+②)		3,932	3,709	3,505	4,057			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			ごみ指定袋購入事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	可燃ごみ等の指定袋を作製し、ごみの減量・分別排出及びリサイクルの推進を図る。			主たる内容	可燃ごみ、プラスチック製容器包装及び紙製容器包装の指定袋を作製				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	刈谷市可燃ごみ等指定袋制度要領						
		対象者	市民		事業期間	平成11年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		<作製数>		<作製数>		<作製数>		<作製数>		
可燃(大)		6,654,500枚	可燃(大)	5,050,000枚	可燃(大)	6,745,000枚	可燃(大)	8,478,000枚		
可燃(小)		1,620,000枚	可燃(小)	690,000枚	可燃(小)	1,510,500枚	可燃(小)	1,609,000枚		
プラ(大)		1,530,000枚	プラ(大)	730,000枚	可燃(極小)	203,500枚	可燃(極小)	473,000枚		
プラ(小)		385,000枚	プラ(小)	110,000枚	プラ(大)	1,538,500枚	プラ(大)	1,717,000枚		
紙製(大)		220,000枚	紙製(大)	25,000枚	プラ(小)	203,500枚	プラ(小)	331,000枚		
紙製(小)		70,000枚	紙製(小)	25,000枚	紙製(大)	108,000枚	紙製(大)	166,000枚		
合計		10,479,500枚	合計	6,630,000枚	合計	10,334,500枚	合計	12,795,000枚		
成果(できたこと)		ごみの発生抑制及び分別排出の促進による排出量の減少により、指定袋の作製数を削減させることができた。								
課題(できなかったこと)	一層の指定袋の円滑な流通と適正な在庫管理が求められる。									
O 計画 実施 V	指標名称(単位)				実績値		目標値			
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
	活動指標	作成数合計(枚)			10,479,500	6,630,000	10,334,500	12,795,000	12,795,000	
	成果指標	販売数合計(枚)			10,838,000	10,696,000	11,033,000	12,795,000	12,795,000	
	他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量(22年度 871g⇒23年度 869g)は県平均(22年度 765g⇒23年度 757g)を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業 コスト 建設 事業	単位:千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳			
	事業費①		53,280	36,943	54,523	84,702	合計	54,522,659円		
	財源	特定財源	53,280	36,943	54,523	84,672	需用費	54,493,459円		
		一般財源	0	0	0	30	役務費	29,200円		
	職員人件費②		1,450	1,436	1,415	1,474				
	総事業費(①+②)		54,730	38,379	55,938	86,176				
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		24年度特定財源名称				
		24年度迄の累積事業費		0		可燃ごみ指定袋売却収入				
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			有害ごみ処理事業				担当部	経済環境部			
一般会計							担当課	ごみ減量推進室			
款	項	目					担当係	資源・管理係			
4	2	2									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	水銀等有害物質を含む廃棄物を適正に処理し、良好な環境の保全を図る。			主たる内容	水銀など有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管）を適正処理及び資源化する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	昭和59年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画			
		使用済み乾電池	39t	使用済み乾電池	41t	使用済み乾電池	36t	使用済み乾電池	31t		
使用済み蛍光管		16t	使用済み蛍光管	16t	使用済み蛍光管	18t	使用済み蛍光管	17t			
成果 (できたこと)		水銀を含む有害な廃棄物を適正に処理し、環境に悪影響を及ぼさないようにした。									
課題 (できなかったこと)											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
指標											
指標											
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の有害ごみの収集を行っている。									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳				
	事業費 ①		9,042	8,838	8,689	8,405	合計	8,689,259 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	147,840 円			
		一般財源	9,042	8,838	8,689	8,405	委託料 負担金、補助及び 交付金	8,434,799 円 106,620 円			
	職員人件費 ②		725	718	707	737					
	総事業費 (①+②)		9,767	9,556	9,396	9,142					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称					
		24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0									



会計名			<b>廃棄物処理事業</b>				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	不法投棄等で回収した廃棄物の処分				主たる内容	不法投棄に係るパソコン、タイヤ等の処理		
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
タイヤ		1.50t	タイヤ	1.64t	タイヤ	1.35t	タイヤ	1.50t	
消火器		0本	消火器	0本	消火器	0本	消火器	35本	
ライター		2.5t	ライター	0t	ライター	4.7t	ライター	2.0t	
成果 (できたこと)		適正に処理を行った。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		8,396	9,287	1,123	6,925	合計	1,123,184 円	
	財源	特定財源	8,396	0	0	0	役務費	315,241 円	
		一般財源	0	9,287	1,123	6,925	委託料	807,943 円	
	職員人件費 ②		725	718	707	1,105			
	総事業費(①+②)		9,121	10,005	1,830	8,030			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	経済環境部			
一般会計							担当課	ごみ減量推進室			
款	項	目					担当係	資源・管理係			
4	2	2									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	不燃物埋立場の業務管理を適正に行い、埋立場の延命化を図る。				主たる内容	浸出液処理施設を始めとする不燃物埋立場の施設全般の運転維持管理及び随時の覆土による埋立整備				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和47年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画			
		不燃ごみ（埋立処理分） 1,015t		不燃ごみ（埋立処理分） 1,645t		不燃ごみ（埋立処理分） 952t		不燃ごみ（埋立処理分） 900t			
成果 (できたこと)		第1不燃物埋立場については廃止に向け、水質検査等を実施し、愛知県と協議した。また、ごみ分別の徹底を図り、第2不燃物埋立場の延命に努めた。									
課題 (できなかったこと)		第2不燃物埋立場の能力を維持するため、適正に管理し更なる延命に努めていく。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
指標											
指標											
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の一般廃棄物最終処分場を整備している。									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費 ①		29,637	28,948	29,953	34,601	合計	29,952,656 円			
	財源	特定財源	126	103	168	223	需用費	14,479,810 円			
		一般財源	29,511	28,845	29,785	34,378	役務費	703,636 円			
	職員人件費 ②		1,450	1,436	1,415	1,474	委託料	14,555,310 円			
	総事業費 (①+②)		31,087	30,384	31,368	36,075	原材料費	115,500 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称					
		24年度迄の累積事業費		0		ごみ埋立処分手数料					
26年度以降の事業費見込		0									

会計名		施設補修事業				担当部	経済環境部		
一般会計						担当課	ごみ減量推進室		
款	項					目	担当係	資源・管理係	
4	2					2			
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	放流水の水質確保に欠かせない不燃物埋立場浸出液処理施設の計画的な修繕を実施し、機器及び設備修繕により施設の処理能力を維持する。			主たる内容	第1及び第2不燃物埋立場浸出液処理施設の各種ポンプ等、設備の取替え及び修繕、及び減容機の修繕。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和48年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 実績V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		散気管点検修繕 井戸ポンプ出口配管修繕 水槽及び内部装置修繕		原水ポンプ取替修繕 生物汚泥引抜きポンプ修繕 砂ろ過塔配管修繕 汚泥貯留槽清掃修繕		活性炭吸着塔点検修繕 凝集沈殿槽レーキ修繕 汚泥脱水機整備修繕 制御盤シーケンサー更新修繕		活性炭吸着塔点検修繕 砂ろ過器点検修繕 ブロワ設備制御盤修繕 攪拌、曝気ブロワ修繕	
成果 (できたこと)		不燃物埋立場浸出液処理施設の計画的な修繕を実施し、機器及び設備修繕により施設の処理能力の維持に努めた。							
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化に伴い修繕箇所、修繕の頻度ともに増加傾向にあるが、第1不燃物埋立場は平成25年度中に愛知県に廃止申請を行う予定なので、それに伴って修繕費が削減される見込みである。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		11,913	9,349	15,048	8,200	合計	15,047,886 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	15,047,886 円	
		一般財源	11,913	9,349	15,048	8,200			
	職員人件費 ②		725	718	707	737			
	総事業費(①+②)		12,638	10,067	15,755	8,937			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			埋立ごみ分別事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	埋立場へ搬入される一般家庭から出る不燃ごみを場内で適正に分別して、埋立ごみを減量し、埋立場の延命を図る。			主たる内容	各家庭から収集した不燃ごみを埋立場で手選別した後、金属等リサイクルするものと可燃ごみ、硬質プラスチック及び埋立ごみに分別し、適正に処理する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	平成17年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		埋立ごみ	322t	埋立ごみ	319t	埋立ごみ	330t	埋立ごみ	342t
空き缶・金属類		144t	空き缶・金属類	145t	空き缶・金属類	155t	空き缶・金属類	161t	
破碎対象物		86t	破碎対象物	81t	破碎対象物	86t	破碎対象物	89t	
可燃物		169t	可燃物	161t	可燃物	212t	可燃物	220t	
硬質プラスチック		185t	硬質プラスチック	190t	硬質プラスチック	116t	硬質プラスチック	120t	
合計		906t	合計	896t	小型家電 合計	30t 929t	小型家電 合計	31t 963t	
成果 (できたこと)		埋立ごみの削減と適正な分別を実施し、埋立場の延命に寄与した。							
課題 (できなかったこと)		埋立ごみをさらに減らすための分別方法の検討							
指標		指標名称(単位)			実績値		目標値		
成果指標	不燃ごみ分別量 (埋立ごみ以外のもの) (t)			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標				584	577	599	621	644	
他市との比較検証	本事業は刈谷市独自の事業である。								
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		29,332	29,332	30,671	30,689	合計	30,670,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	30,670,500 円	
		一般財源	29,332	29,332	30,671	30,689			
	職員人件費 ②		725	718	707	737			
	総事業費 (①+②)		30,057	30,050	31,378	31,426			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			リサイクルプラザ運営事業				担当部	経済環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進室		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみの減量化							
	目的	ごみの減量及びリサイクルの推進並びにリサイクル意識の啓蒙。			主たる内容	かりや消費者生活学校のリサイクルプラザ・マザーズ工房の運営に対し補助金を交付。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	かりや消費者生活学校			事業期間	平成10年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B D O A 実 施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		リサイクルショップ		リサイクルショップ		リサイクルショップ		リサイクルショップ		
入場者数		14,624人	入場者数	13,183人	入場者数	12,783人	入場者数	14,000人		
出品点数		41,042点	出品点数	41,547点	出品点数	39,874点	出品点数	2,243,545円		
販売点数		21,907点	販売点数	21,968点	販売点数	21,622点	販売点数			
販売金額		4,230,250円	販売金額	4,001,320円	販売金額	3,896,730円	販売金額			
マザーズ工房			マザーズ工房		マザーズ工房		マザーズ工房			
布類回収量		799kg	布類回収量	726kg	布類回収量	830kg	布類回収量			
傘修理数		339本	傘修理数	216本	傘修理数	113本	傘修理数			
売上金額		309,638円	売上金額	333,018円	売上金額	359,902円	売上金額			
補助金額	2,239,803円	補助金額	2,239,368円	補助金額	2,245,700円	補助金額				
成果 (できたこと)	かりや消費者生活学校と協働しリサイクルショップやマザーズ工房を通して、ごみの減量化、リサイクルの促進ができた。									
課題 (できなかったこと)	効果的な広報の仕方を検討									
指標名称(単位)					実績値			目標値		
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果 指標	リサイクルショップ入場者数(人)				14,624	13,183	12,783	14,000	15,000	
指標										
他市との 比較検証										
C 事 業 コ ス ト V	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費①		3,082	2,997	2,890	4,400	合計 2,890,060円			
	財 源	特定財源	0	0	0	0	需用費 92,670円			
		一般財源	3,082	2,997	2,890	4,400	役務費 62,480円			
	職員人件費②		0	718	707	737	委託料 466,530円			
	総事業費(①+②)		3,082	3,715	3,597	5,137	使用料及び賃借料 22,680円			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								
交付金				2,245,700円						

会計名			リサイクルプラザ整備事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみの減量化						
	目的	リサイクルプラザの運営に係るデータをパソコンシステムを用いて一括管理し、処理することにより、リサイクルプラザの運営を効率的に行うとともに、リサイクルプラザ利用者が必要とするサービスや情報を迅速かつ適切に提供する。				主たる内容	顧客情報の登録、リサイクル品の出品処理、販売・清算事務、「あげます」・「買います」といった不用品交換情報の登録を行う販売管理システムを導入する。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者				事業期間	平成24年度 ~ 平成24年度		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		_____		_____		システム開発、保守管理		_____	
成果 (できたこと)		リサイクルプラザの商品管理システムの更新、整備を行った。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称 (単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	1,117	0	合計	1,116,990 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	355,425 円	
		一般財源	0	0	1,117	0	使用料及び賃借料	761,565 円	
	職員人件費 ②		0	0	707	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	1,824	0			
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			一般廃棄物処理施設等整備基金積立事業				担当部	経済環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進室	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	刈谷知立環境組合の旧ごみ焼却施設の解体などのための基金利子を積み立てる。			主たる内容	施設建て替えのための基金（利子分）を積み立てる。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		平成22年度末積立額 210,835,578円		平成23年度末積立額 211,003,578円		平成24年度末積立額 92,309,220円		平成25年度末積立額 0円	
成果 (できたこと)		計画的な積み立てができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		357	168	91	28	合計	90,722 円	
	財源	特定財源	357	168	91	28	積立金	90,722 円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	7	7			
	総事業費 (①+②)		357	168	98	35			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		一般廃棄物処理施設等整備基金積立金利子					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	経済環境部			
一般会計							担当課	ごみ減量推進室			
款	項	目					担当係	資源・管理係			
4	2	3									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	循環型社会・環境保全								
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理								
	目的	環境センターの業務管理を適正に行い、し尿及び浄化槽汚泥処理の効率化を図る。				主たる内容	環境センターの管理業務の充実及び効率化				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画								
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成16年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画			
		し尿	1,761kl	し尿	1,640kl	し尿	1,475kl	し尿	1,328kl		
浄化槽汚泥		25,359kl	浄化槽汚泥	23,678kl	浄化槽汚泥	23,451kl	浄化槽汚泥	23,216kl			
成果 (できたこと)		環境センターの業務管理を適正に行い、し尿及び浄化槽汚泥処理を行った。									
課題 (できなかったこと)		今後、更なる希釈倍率の低下を図り、下水道使用料の縮減に努めていく。環境センターの省エネ診断結果を今後のセンターの省エネ管理に生かしていく。									
指標名称(単位)					実績値		目標値				
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標											
指標											
他市との比較検証		近隣市(安城市、知立市など)においても市単独または一部事務組合にて同様のし尿処理場を整備している。									
C 事業コスト	単位:千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳				
	事業費 ①		203,287	209,194	186,878	216,706	合計	186,878,422 円			
	財源	特定財源	16,920	15,878	14,098	12,316	需用費	22,406,313 円			
		一般財源	186,367	193,316	172,780	204,390	役務費	96,280 円			
	職員人件費 ②		725	718	707	737	委託料	159,152,413 円			
	総事業費(①+②)		204,012	209,912	187,585	217,443	使用料及び賃借料	5,223,416 円			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		24年度特定財源名称					
		24年度迄の累積事業費		0		し尿処理手数料					
26年度以降の事業費見込		0									



会計名		し尿収集処理事業				担当部	経済環境部		
一般会計						担当課	ごみ減量推進室		
款	項					目	担当係	資源・管理係	
4	2					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	くみ取り対象世帯からのし尿収集業務を行い、公衆衛生の向上を図る。		主たる内容	くみ取り対象世帯からし尿を収集し、適切に処理する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	昭和28年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		し尿くみ取り量 1,761kl		し尿くみ取り量 1,640kl		し尿くみ取り量 1,475kl		し尿くみ取り量 1,325kl	
成果 (できたこと)		くみ取り対象世帯からし尿を適切に収集した。							
課題 (できなかったこと)		し尿等の処理量は年々減少しており、今後、収集体系の見直しが必要である。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標									
指標									
他市との比較検証		近隣市(安城市、知立市など)においても同様の事業を行っている。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費①		43,179	42,603	42,432	42,165	合計	42,431,685円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	42,431,685円	
		一般財源	43,179	42,603	42,432	42,165			
	職員人件費②		725	718	707	737			
	総事業費(①+②)		43,904	43,321	43,139	42,902			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		施設管理事業				担当部	経済環境部		
一般会計						担当課	ごみ減量推進室		
款	項					目	担当係	資源・管理係	
4	2					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	清掃センターの施設管理の効率化を図る。		主たる内容	清掃センターの施設管理の効率化、高度化				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和51年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託 自動扉修繕		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託 空調設備修繕		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託 空調設備修繕		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託	
成果 (できたこと)		施設の効率的な管理に努め、管理費の縮減に努めた。							
課題 (できなかったこと)		施設管理の更なる効率化に努める必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		4,567	4,467	4,275	5,791	合計	4,275,484 円	
	財源	特定財源	17	12	140	22	需用費	2,031,599 円	
		一般財源	4,550	4,455	4,135	5,769	役務費	419,144 円	
	職員人件費 ②		725	718	707	737	委託料	1,824,741 円	
	総事業費(①+②)		5,292	5,185	4,982	6,528			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
26年度以降の事業費見込		0							